

【Insectopia (インセクトピア)】とは： insect (虫) と utopia (理想郷) を掛け合わせた造語  
『虫たちを含む、地球上に生きる全ての仲間が快適に生きることができる世界』を創るため、SHELLグループがお届けする情報発信ニュースレター。



## マダニが媒介する感染症「SFTS」に要注意！

全国各地で、マダニが媒介する感染症「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」の報告が相次いでいます。シカやイノシシなどの野生動物が人の生活圏に現れる機会が増え、更に犬や猫などの身近なペットを介した人の感染事例も確認されています。拡大する被害の背景と、日常で実践できる予防のポイントをお伝えします。

### SFTSの被害状況について

2021年以降、国内では毎年100名を超える患者が報告されています。今年（2025年）は8月末の時点で既に149名に達し、過去最多となっています。

### 2025年 都道府県ごとのSFTS感染者数（2025年8月末時点）

北海道	1	岐阜	1	島根	8	福岡	4
秋田	1	愛知	7	岡山	6	佐賀	4
茨城	1	三重	7	広島	6	長崎	9
栃木	1	京都	4	山口	7	大分	12
神奈川	1	大阪	1	徳島	3	熊本	9
静岡	6	兵庫	8	香川	3	宮崎	3
富山	1	和歌山	4	愛媛	5	鹿児島	8
福井	1	鳥取	2	高知	14	沖縄	1

情報元：国立健康危機管理研究機構（JIHS）

### SFTSとは

潜伏期間：6日～2週間

主な症状：発熱、倦怠感、食欲低下、消化器症状、リンパ節腫脹、出血傾向など

初期に出やすい症状：発熱、全身倦怠感、消化器症状

重症化することもあり、致死率は約10～30%となっています。今のところ有効なワクチンや特異的な治療がなく対症療法が中心です。

### 予防と対策のポイント

SFTSウイルスの感染を防ぐためには、まず「マダニに刺されないこと」が重要です。

- ・草むらややぶに入る際は、長袖・長ズボンを着用する
- ・虫よけスプレーなどの忌避剤を活用する
- ・帰宅後は衣類や体にマダニがついていないか確認する

### ペットからの感染を防ぐポイント

犬や猫もSFTSに感染し、人と同様の症状を起こすことがあります。また、感染した動物の体液に触れることで人に感染した事例も報告されています。

- ・ペットとの過度な接触（口移しでの給餌や同じ布団での就寝など）は避ける
- ・動物に触れた後は必ず手洗いをする
- ・ペットの体調が悪いときは獣医師に相談する
- ・ペットに咬まれたり唾液に触れたりした後、体調に異変があれば速やかに医療機関を受診する

### マダニに刺されたら慌てず医療機関へ

吸血中のマダニを無理に引き抜こうとすると、口の部分が皮膚に残って化膿したり、マダニの体液が逆流して感染リスクが高まります。刺された場合は、自己処置せずに医療機関で処置を受けるのが安全です。さらに、数週間は体調の変化に注意し、発熱などの症状が出た場合は医療機関に相談してください。

### 【参考資料】

国立健康危機管理研究機構（JIHS）

▶▶ [「マダニ対策、今できること」](#)



## ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPOへ出展します！

2025年11月、シェル商事は「ビルメンヒューマンフェア & クリーンEXPO」に出展します。今回の展示では、当社の新事業「ベストコンサルテーション（有害生物対策コンサルテーション）」をメインテーマとしてご紹介します。

創業から65年にわたり、環境・都市衛生の専門家として培ってきた知識と技術を活かし、“駆除から予防へ”という新しい視点を取り入れた事業モデルを展開しています。

### ベストコンサルテーションとは

ベストコンサルテーションは、以下の3つの要素で構成されています。

- ①ベスト予防プランニング（企画・予防計画策定）
- ②ベスト∞インスペクション（調査・診断・予防）
- ③ベストメンテナンスデザイン（メンテナンス仕様策定）

従来の“発生後の駆除”とは一線を画す取り組みです。建物が完成してからではなく、**着工前から竣工の段階でリスク軽減措置を講じる**ことで、害虫獣の侵入・繁殖を未然に防ぎ、竣工後のアフターメンテナンスまでトータルでサポートします。

施工段階でのリスク診断やレポート提供、是正措置を実施。衛生品質を建物価値の一部として組み込み、**トラブル防止と品質向上を同時に実現**します。

シェル商事は、グループ企業の総力を結集し、“予防的視点”での新たなプロセスを提案します。

## ビルメンヒューマンフェア & クリーンEXPO 2025



SHELL  
For Clean Environment Since 1960

### 出展に向けて

今回の出展では、実践知とリスクマネジメントの手法をもとに、“駆除から予防へ”という新しい価値観を発信します。ブースでは、建築計画や維持管理におけるリスク低減策について、現場経験を持つスタッフがわかりやすくご紹介します。ぜひ、お気軽にお立ち寄り・ご相談ください。

### 会期情報

日時：2025年11月19日(水)～21日(金)

場所：東京ビッグサイト 西展示棟

▶▶[ご来場登録はこちら](#)



## 今月のInsect



写真/解説  
中峰 空  
8thCAL技術顧問  
真面目昆虫館館長



### ミカドトックリバチ

(御門徳利蜂)

ハチ目ドロバチ科

学名：Eumenes micado

メスの体長15～19.5mmの大型のトックリバチ。北海道、本州、四国、九州に分布する日本固有種。トックリバチ属の腹部第1節は細長く、飛んでいてもそれと分かる。建築物の壁や崖などに整った形の泥製の壺状巣を作る。シャクガ等の幼虫を獲物とする単独性狩蜂。

## Information

### ● Pick up 展示会情報

昆虫MANIAC（名古屋展）

会期：2025年11月8日(土)～2026年2月1日(日)

会場：名古屋市科学館

▶▶[詳細はこちら](#)



JAPAN BUILD TOKYO

－ 建築・土木・不動産の先端技術展－

会期：2025年12月10日(水)～12月12日(金)

会場：東京ビッグサイト

▶▶[詳細はこちら](#)



### Insectopia インセクトピアの配信登録はこちらから！

QRコードを読み取り後、登録フォームよりご登録ください。ニュースリリースや採用情報、イベントなどの最新情報を配信中です。

